

## 2022年度研究プロジェクト題目一覧

	学生番号	氏名	題目	分野	指導教員
1		氏名非公開	常滑市における徳川家康上陸伝説の成立過程の考察	日本史学	青山
2	2019HA038	木下 結月	宗教芸能における女性異性装と日本人の意識	日本史学	青山
3	2019HA046	久保 賢真	関ヶ原の合戦前段階における福島正則の動向	日本史学	青山
4	2019HA048	丸山 誠人	愛知県の戦災・災害における対応の変遷ー濃尾地震・名古屋空襲・伊勢湾台風を通してー	日本史学	青山
5	2019HA054	森 祐太	西尾城下町の変遷ー正保年間から明治初期までー	日本史学	青山
6	2019HA125	安達 美帆	系図から見る安達氏と北条氏の関係性ー婚姻関係と政治参加ー	日本史学	青山
7	2019HA131	妹尾 洋次郎	戦争遺跡を残す意義と保存手段についての検討ー愛知県内の戦争遺跡を事例としてー	日本史学	青山
8	2016HA078	中島 正人	我が国のキャッシュレス化に関するー考察ー地域通貨の可能性を中心にー	文化人類学	石原
9	2019HA021	井上 陸翔	紛争ダイヤモンド問題と解決に向けた取り組みーコンゴ民主共和国を事例にー	文化人類学	石原
10	2019HA059	村田 実里	日本におけるペンテコスタリズムの展開と実態ー日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団 A 教会を事例にー	文化人類学	石原
11	2019HA011	船引 佑月	パーフィットによる人格の同一性理論の検討	哲学	和泉
12	2019HA033	川原 琴音	現代映画に見るセクシュアルマイノリティの描かれ方	哲学	和泉
13	2019HA045	小山 徳郎	死無害説における自殺の許容可能性	哲学	和泉
14	2019HA052	水口 智公	日本人の価値観に影響を与えているものを明らかにする	哲学	和泉
15	2019HA067	中澤 直紀	死への恐怖についてー二重課程理論からの考察ー	哲学	和泉
16	2019HA069	西尾 綾乃	戦争における「正義」とは何か	哲学	和泉
17	2019HA090	佐々木 若奈	文学における影について	文学	和泉
18	2019HA103	鈴木 純捺	現代日本の「お笑い」を中心とした笑いの理論的考察	哲学	和泉
19	2019HA121	山元 翔貴	第二言語習得における臨界期について	言語学	和泉
20	2019HA128	黒田 彩香	客観的幸福の「幸福」としての妥当性	哲学	和泉
21	2018HA037	小森 愛弓	日本と大陸の細石刃文化ー水洞溝遺跡第6 地点の表面採集資料を中心にー	考古学	上峯
22	2018HA111	山本 虎太郎	石器石材選択の傾向と意図ー山鳥場遺跡と熊久保遺跡における使用石材の相違点ー	考古学	上峯
23	2019HA008	藤代 陽向	知多半島における鬼界アカホヤ噴火の影響	考古学	上峯
24	2019HA060	村田 桃子	東海条痕文系土器における胎土の地域差	考古学	上峯
25	2019HA002	安藤 匡輝	漫画の文化的価値について	文化人類学	後藤
26	2019HA010	深谷 怜美	ディズニーヴィランズの変遷にみる文化相対主義	文化人類学	後藤
27		氏名非公開	北欧神話における巨人像	文化人類学	後藤
28	2019HA026	伊藤 未来乃	日本の昔話の中の老人	文化人類学	後藤
29	2019HA040	小池 紗都	美術史における天使の姿形と意味の変遷	文化人類学	後藤
30	2019HA051	松下 桃子	東アジアの神話における英雄像	文化人類学	後藤
31	2019HA074	萩原 凜	民話からみた現代に生きる蛇	文化人類学	後藤
32	2019HA080	奥山 映	「忍者」とは何かー日本と海外の漫画・アニメーションからみる忍者ー	文化人類学	後藤
33	2019HA097	袖野 薫	タトゥーの寛容と現代社会	文化人類学	後藤
34	2019HA122	山本 高之	アイヌ文化を活用した観光と多文化共生の関連	文化人類学	後藤
35	2019HA127	小森 捺未	鬼の概念の変遷	文化人類学	後藤
36	2018HA024	加地 亮	騎馬遊牧民の特徴ースキタイと匈奴ー	考古学	坂下
37	2019HA027	伊藤 匠	なぜ五賢帝時代に安定と繁栄がもたらされたかー政治基盤を担った人々に着目してー	哲学	坂下
38	2019HA039	古原 大資	ソポクレス『オイディプス王』における13ヶ所の τὸ ξη (テューケ) が表す意味についてー4人の訳者を比較しながらー	哲学	坂下
39	2019HA073	大北 伊織	ハドリアヌス帝の軍事行動の転換の原因についてー当時の皇位継承時と社会情勢の観点からの考察ー	哲学(歴史学)	坂下
40	2019HA075	大石 実季	ソポクレスの『アンティゴネー』におけるアンティゴネーの運命と悲劇的な死ーアンティゴネーが追い求めた「美しい死」についてー	哲学(文学)	坂下
41	2019HA093	柴田 弦	アウグストゥスによる元首政への移行ー潜む寡頭支配層ー	哲学(歴史学)	坂下
42	2019HA098	鈴木 颯音	ハンス・ヨナスの『責任という原理』および『生命の哲学』における人間観ー関西大学「乳飲み子」論争をめぐってー	哲学	坂下
43	2019HA105	田島 工大	スコトゥスの『オルディナツィオ』における「存在の一義性」についてー八木説と山内説の比較検討ー	哲学	坂下
44	2019HA057	森山 明生	後期ワイトゲンシュタインの言語観についてのー考察ー『哲学探究』第293節の解釈を中心にー	哲学	谷口
45	2019HA058	村松 浩希	ニーチェの『道徳の系譜』第一論文に関するー考察	哲学	谷口
46	2019HA005	遠藤 海真	ヒトはなぜ協力するのかー大型類人猿から進化したヒトの向社会性-	科学文化論	中尾
47	2019HA012	後藤 佑弥華	現代の結婚制度のあるべき姿とは	科学文化論	中尾
48	2019HA025	伊藤 久登	喫煙規制から見る喫煙の自由について	哲学	中尾
49	2019HA028	岩川 歩夢	欲望論的アプローチに基づく苦野のデューイに対する批判は妥当か	教育哲学	中尾
50	2019HA032	片桐 隆聖	健康増進による影響:公衆衛生倫理の観点から	哲学	中尾
51	2019HA042	近藤 百合子	動物に美的感覚はあるか	科学文化論	中尾
52	2019HA044	小竹 奈緒	女性の社会進出は必要か?ー日本の幸福度から考えるー	科学文化論	中尾
53	2019HA056	森田 裕也	色の使われ方から見る日本と海外の文化差	自然哲学	中尾
54	2019HA066	中尾 早希	ヒトはなぜ歌うのか	哲学	中尾

## 2022年度研究プロジェクト題目一覧

	学生番号	氏名	題目	分野	指導教員
55	2019HA009	藤原 汐里	ミャオ族の生活形態と民族衣装の変化	考古学	西江
56	2019HA036	木方 孝俊	古代中国における墳墓内絵画の変遷	中国考古学	西江
57	2019HA047	黒田 峻平	後期銅石器時代の南北メソポタミアにおける都市化と気候変動	考古学	西江
58	2019HA087	坂倉 勇平	北周から唐代におけるソグド人	中国史学	西江
59	2019HA094	下玉利 柚依	四川古代蜀文化の青銅仮面	考古学	西江
60	2019HA114	多和田 唯那	ユーラシア早期遊牧民の動物意匠とその変遷	考古学	西江
61	2019HA120	柳生 麻衣	古代中国における文字と書写材料の変遷	考古学	西江
62	2018HA055	中西 陸	エコカーはエコなのか	文化人類学	藤川
63	2019HA014	林 亜記	同調圧力が強くなる原因:「いい子」意識や一体感から考える	文化人類学	藤川
64	2019HA015	平下 歌菜歩	現代日本に生きるカトリック信者～「ロゴスアルファ」への参加を通して	文化人類学	藤川
65	2019HA035	川島 直緒	多様性を認めるとは:日本社会における「性の多様性」の理解の課題	文化人類学	藤川
66	2019HA062	長瀬 茉理衣	化粧と私たち	文化人類学	藤川
67	2019HA063	長田 莉沙子	現代人の死生観は社会問題にどのように関わるのか	文化人類学	藤川
68	2019HA082	大島 果莉	現代の若者はなぜ「昭和」にノスタルジアを感じるのか	文化人類学	藤川
69	2019HA107	高橋 穂ノ花	若者が音楽に求めるもの—日本におけるファンの形—	文化人類学	藤川
70	2019HA109	竹内 萌七	人は何を求めてコンビニエンスストアに入るのか	文化人類学	藤川
71	2019HA016	宝壺 真理子	声優のアイドル化現象について	文化人類学	宮沢
72	2019HA055	森下 明璃	宗教から考える同性愛—フィリピンと欧米諸国の比較を中心に—	文化人類学	宮沢
73	2019HA061	村山 桜子	ベトナムのカオダイ教の政教関係—先天派とミン・チョン・ダオ派を中心に—	文化人類学	宮沢
74	2019HA076	岡田 京華	インターンシップとキャリア形成の関連性—日本を中心に—	文化人類学	宮沢
75	2019HA077	岡島 沙良	インド系移民のカーブ制に対する意識の変化について—アメリカの事例を中心に—	文化人類学	宮沢
76	2019HA078	岡浦 聖奈	フィリピンの貧困者はなぜ明るく前向きなのかに関する考察—文化と宗教に注目して—	文化人類学	宮沢
77	2019HA085	尾崎 亮佑	現代におけるオートバイ文化について	文化人類学	宮沢
78	2019HA099	鈴木 杏典	大衆の自動車文化の形成	文化人類学	宮沢
79	2019HA104	館 茉理絵	台湾女性の就労と少子化の関係—日本との比較—	文化人類学	宮沢
80	2019HA113	谷本 佳穂	オタクではない人から見たオタクに対する見方及びオタク自身の意識の変化について	文化人類学	宮沢
81	2019HA129	宮本 侑奈	日本における婚姻のあり方と意識の変化について—結婚難時代に対する提案—	文化人類学	宮沢
82	2019HA023	石原 達郎	地域社会の現状と地域活性化の取り組み	文化人類学	吉田
83	2019HA071	小田 光希	戦後社会の歴史観と外的影響	文化人類学	吉田
84	2019HA111	田中 ひかり	望まない妊娠—赤ちゃんポスト等の今後を考える—	文化人類学	吉田
85	2019HA115	手嶋 隆斗	地方アニメ制作会社の躍進	文化人類学	吉田
86	2019HA124	吉野 真衣	アートの島—現代アートを通じた直島のつながり—	文化人類学	吉田
87	2019HA130	田邊 貴之	闘鶏について	文化人類学	吉田
88	2019HA003	千葉 彩海	インカ帝国の政治経済	文化人類学	渡部
89	2019HA006	遠藤 優花	インカ帝国の崩壊とインディオのキリスト教化	文化人類学	渡部
90	2019HA096	穴戸 音々	先史アンデスにおける図像の意味と機能	考古学	渡部